学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現　（大修館書店）						
副教材等	カラー版　新国語便覧　（第一学習社） 国語必携　ライトパーフェクト演習　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・すべての生活の基本は「ことば」です。「ことば」を大切にする態度を身につけよう。
・社会に通用する国語力（語彙力・作文力・表現力）の向上を図ろう。
・思考力や想像力を伸ばし、社会に通用する言語感覚を磨こう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身につけている。	・目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 ・相手や目的、意図に応じた適切かつ効果的な表現による文章が書けている。	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、ことばを尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	【第 2 部】表現を楽しむ ［教材］1 言葉で遊ぶ	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、言葉遊びの中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c：さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	【第 1 部】表現力を培う ［教材］1 言葉と出会う レッスン1 言葉と表記	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している。 b[書]：自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している c：練習問題を解くことを通して、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	【第 1 部】表現力を培う ［教材］4 自己 PR と面接 レッスン1 自分を見つめて ［教材］4 自己 PR と面接 レッスン2 効果的な自己 PR	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b[話／聞]：目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	【第 2 部】表現を楽しむ ［教材］2 無人島で生き残れ	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b[話／聞]：互いの主張や論拠を吟味したり、話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。 c：話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	【第 1 部】表現力を培う ［教材］6 会話・議論・発表 レッスン1 相手や場面に応じた会話 ［教材］6 会話・議論・発表 レッスン1 相手や場面に応じた会話	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b[話／聞]：相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 c：相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

3	【第１部】表現力を培う ［教材］6　会話・議論・発表 レッスン3 スピーチをしよう	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b[話／聞]：目的や場に応じて、情報を収集、整理して、内容を検討している。 c：スピーチをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	【第２部】表現を楽しむ ［教材］10　エッセイを書こう	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫している。 c：エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（２０）時間

・書くこと　…　（４５）時間

・読むこと　…　（０）時間